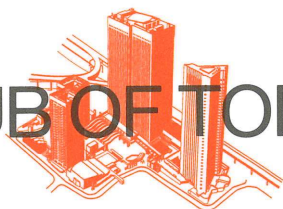




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: Sow the Seeds of Love

「ロータリー：慈愛の種を播きましょう」

「ロータリーで喜びを！ー参加しよう、友達になろう、クラブライフを楽しもうー」

2002～2003年度・国際ロータリーテーマ／ビチャイ・ラタクル会長

2002～2003年度・東京新南ロータリークラブテーマ／吉田用親会長

【本日の例会】6月27日 第798回例会

夜間例会・打上げ会

◎夜間例会 (18:00～18:30)

「退任のご挨拶」 会長 吉田用親 君
副会長 小杉修造 君
幹事 吉岡琢磨 君

◎打上げ会 (18:30～20:30)

手作り音楽会

男声四部合唱 東京新南カルテット

清水寛君 入沢頼二君 石坂二郎君 柴本芳郎君

ヴァイオリンが唄うオペラ・アリア集

ヴァイオリン／川田知子氏 ピアノ／大須賀恵理氏

退任のご挨拶

会長 吉田 用親

大日方前会長の後を受け、私のような若輩者に会長という重責が務まるのだろうかと不安におののきながらスタートした本年度も、本日の例会をもって最終日を迎えることとなりました。歴代の会長、幹事、副会長の皆さん、並びに会員全員の皆さんが築いてきた当クラブの素晴らしい伝統を西澤次年度会長に引き継げることが出来たかどうかを考える時、内心忸怩たるものがありますが、一方で今年度我々はやるだけの事はやったという爽快感があることも事実です。

吉岡幹事は、私の到らない所を折りに触れ本当によく補って頂きました。小杉修造副会長は、先輩であるにも拘らず常に私を立てて下さり、例会や理事会で何度救われたか分かりません。福島親睦委員長と委員全員のガンバリと活躍は皆さんご高承の通りです。その他の理事、役員 of 皆さんも頼りない会長を一生懸命盛り立てて下さいました。楽しく例会に出席し、何かを得て帰ってもらおうと、卓話の編成に苦心して頂いた佐々木委員長を始めとするプログラム委員会の皆さん、明るく爽やかなソングリーダーの方々等々、名前を挙げて感謝の言葉を申し上げようとしたらキリがありません。全会員の皆さん本当に有難うございました。

間近に迫った次年度の早い時期に麻布ロータリークラブが産声をあげることになるでしょう。スポンサークラブとして、新クラブの成長をしっかり支援することは勿論ですが、尊敬される親クラブとして、我が新南ロータリークラブも益々充実し、発展しなくてはなりません。西澤会長をリーダーとする次年度の理事、役員 of 皆さんに心からのエールを送ります。

副会長 小杉 修造

2001年12月も押しつまった時、次年度の会長・幹事さんになる吉田用親、吉岡琢磨さんから電話をもらった。この月の例会に出席していた鈴木重徳会員が急逝された。鈴木さんは吉田会長年度の副会長に決まっており、その電話は鈴木さんの後をやれ、と言うことだった。

話を頂いた時は入会してまだ4年と8か月、ロータリーに精通してもいない私にどうみても務まる筈はない。断るつもりが、両氏からの押しの一手で引き受けてしまった。前にも国際奉仕委員の時も、急遽ピンチヒッターで委員長のお鉢が廻って来たことがあった。どうも私は代打要員がいないらしい。4大奉仕の一つ、クラブ奉仕委員会を統括して、クラブ運営を円滑に行くように努めるのがクラブ奉仕委員長、副会長の役目だと言うが、そんな事は私に出来る筈はない。まあ、見切り発車でスタートをしてこの一年を振り返ると、各委員会に所属する皆さんがそれぞれの持分をフルに発揮、活動してくれた事に尽きる、これが私の実感だ。私は皆さんが協力して活動してくれたその上に乗っかっているだけだった。そんな訳で皆さんには心より感謝する次第。

しかし、そうはいっても副会長と言う名前は重く、あと僅かでゴールイン出来るところまで来て本当のところホットしている、と言うのが目下の心境だ。

幹事 吉岡 琢磨

本年度幹事を努めさせて頂き、皆様のご協力で本日の例会を持ちまして大過なく退任の日を迎えることが出来ましたことを心より感謝申し上げます。吉田年度のクラブテーマ「ロータリーで喜びを、参加しよう、友達になろう、クラブライフを楽しもう」私は何時もこのテーマを念頭に置いて一年間クラブ運営のお手伝いをさせて頂き、充実した心地良い気持ちで今は一杯です。至らない幹事で皆様にはご迷惑を掛け申し訳なく思います。しかし理事、役員、各委員長、委員の皆様の優れた企画、活動に助けられ、責務を何とか終える事が出来たことに関して皆様に敬意を表します。幹事の仕事に時間を取られましたが、それを補って余りある友情をクラブ内外から頂き、幹事の経験は本当に良かったと感謝致しております。最後に吉田会長、小杉修造副会長には色々ご指導頂き、事務局山中さんには沢山助けて頂き、心より御礼申し上げます。新南が益々全員に愛されるクラブになって行くことを切に願って退任の挨拶とします。有難うございました。

◎卓 話 「江戸開府400年に当たって」

慶応義塾大学・杏林大学
名誉教授 白石 孝 氏
(紹介者 立林会員)



◎親睦活動委員会報告 (福島委員長)

やっと新しいロースターができましたので、本日皆様のBoxにお入れしました。

◎拡大委員会報告 (関委員長)

「麻布RC」の会員候補者40名のうち、17～18名が確定しました。7月中には1回目の仮例会を開催の予定です。

◎慶事披露

お誕生日祝/川鍋二郎君 (6月21日)

100%出席祝/西澤正雄君 (9年)

◎出席報告

会員66名/出席44名・欠席22名 (出席規定免除者10名)

ビジター1名、ゲスト4名



6月20日/15件 39,000円

2002～2003年度累計 1,455,643円

多額のご寄付を有難うございました。

立林英昭/白石先生、本日は宜しくお願い致します。小杉修造/吉田会長休みのため、至らぬところがありますが、代行します。川鍋二郎/誕生祝有難うございました。これからもガンバッテ生きていきたいと思ひます。西澤正雄/お蔭様で皆勤を続けています。西澤民夫/還暦になりました。お祝い有難うございました。田辺賢三/来週の夜間例会を失礼しますので、一言。今年度は吉田会長の卓越したリーダーシップの下、理事会の皆様の積極的なご尽力により、クラブの活動と管理運営両面に大きな成果を上げました。心からなる拍手を送ります。青野信次/最終例会欠席です。本年度も楽しいロータリー生活を送れました。皆様、有難うございました。尾関武男/6/13第1回クラブ協議会欠席致し、申し訳ございません。藤後幸生/梅雨に入り、しばらくは鬱陶しいお天気とのお付き合いですが、気持ちは毎日晴天でいたいですね。吉田さん、ニコニコご苦労様です。馬場一廣/ボストンから孫たちが帰ってきて急ににぎやかになりました。勝山洋光/吉田さんの鋭い眼光に久々のニコニコを入れてさせて頂きます。山川政樹・石井謙次/吉田さん、ニコニコご苦労様です。青木政明/ご無沙汰しております。吉田専務、ニコニコご苦労様です。吉田武/今年度最後のニコニコです。皆様のご協力に感謝致します。

2003学年度・米山奨学生の紹介

カウンセラー 土屋東一

李 祥 範 (リ・サンボム) 君 35歳

国籍：韓国 母国最終学歴：東亜大学校大学院博士課程

奨学期間：2002年4月～2003年3月

国際仏教学大学院仏教学部研究科仏教学専攻(博士課程2年生)

研究テーマ：「俱舎論」を中心とした阿毘達磨研究。

なお、日本留学の理由につき、同君が米山奨学会に提出した「小論文」を、同君の承諾を得て以下にご披露します(原文のまま)。

私が留学先として日本を選んだ理由は当然のことであるが、私の研究分野と深い関連がある。私が研究の対象としているのは、仏教学の基礎学といわれる、世親作の『阿毘達磨俱舎論』である。本国でもこの論書に対する研究を試みたが、残念ながら韓国ではこの分野に対する専門家と資料不足のため、十分な指導と資料に接することができないのが実情である。したがって研究を進めるためには海外に留学する必要があることを痛感した。丁度その時、指導教官の推薦もあり私自身、学部時から日本で出版された専門書を読んで、「このような本が書かれるところでいつか勉強したいな」と思っていたので、留学先として日本を選択することに迷いはなかった。

その時、韓国の指導教官の推薦の具体的な内容というのは「日本における仏教学研究の伝統および現状は、原始仏教から大乘仏教に至るまで幅広く行われているとともに研究の深みをも持っているため『俱舎論』関連の分野は言うまでもなく、仏教学全般にかけてそれぞれの分野に精通した専門家が大勢いらっしゃるし、資料も豊富であるから十分な指導を受けながら研究を進めることができる」ということであつた。私もそれに共感し最終的な結論に至ったのである。実際に日本に来てみて、そのとおりであると感じた。特に国際仏教学大学院大学で「今西順吉」先生の指導を受けられるようになったのはとても幸運であると思っている。ただ研究に専念するには経済的に困る点があつて、今回貴会の奨学生募集に応募することになった。貴会の奨学生として選ばれると私にとっては研究に専念できるきっかけにもなり、なおその結果も一層いいものになると思う。

本号で本年度クラブ会報委員会の活動は終了しました。1年間のご愛読、ご支援、ご協力に心より感謝致します。

クラブ会報委員長 圓谷 正和

副委員長 早川 清隆

【次週予告】7月4日 第799回例会

◎就任のご挨拶

2003～2004年度 会 長 西 澤 正 雄 君

2003～2004年度 副会長 小 杉 眞 史 君

2003～2004年度 幹 事 村 山 公 士 君

東京新南ロータリークラブ (http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth)

〔会長〕吉田用親 〔副会長〕小杉修造 〔幹事〕吉岡琢磨 〔会報委員長〕圓谷正和 〔今週の担当〕圓谷正和

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp

例会日・例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111